

## 2023年3月期 取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社では、コーポレート・ガバナンス強化の一環として、取締役会の実効性の分析と評価ならびにその改善に向けた取り組みの検討といった継続的なプロセスに取り組んでいます。このたび、2023年3月期についての分析と評価が完了しましたので、その概要をお知らせします。なお、分析と評価の方法ならびに評価結果の概要の開示方法については、「アサヒホールディングス コーポレート・ガバナンス基本方針」にも記載しています。

### 1. 2023年3月期の分析と評価の方法

6つの評価カテゴリー毎に、複数の評価項目からなるアンケート調査票を、監査等委員である取締役を含む全ての取締役に配布し、全ての取締役から回答を得ました。評価結果については、取締役会で報告の上検討を行いました。

#### 〔アンケートにおける評価カテゴリー〕

- ① 企業戦略等の大きな方向性の議論
- ② 適切なリスクテイクを支える環境整備
- ③ 実効性の高い監督の遂行
- ④ 株主等との適正なコミュニケーション
- ⑤ 取締役会の構成
- ⑥ 取締役会の運営

### 2. 2023年3月期の評価結果の概要

取締役会全体の実効性についての評価結果の概要は、以下のとおりです。

- ① 企業戦略等の大きな方向性の議論  
どのような会社でありたいかのビジョンが共有されており、戦略上の課題等について十分に議論がなされている。
- ② 適切なリスクテイクを支える環境整備  
リスクが高い案件については早期に議論する機会を設けるとともに、適正にリスクを評価するために正確かつ十分な情報を揃えて審議することをお願いしたい。
- ③ 実効性の高い監督の遂行  
社外取締役と業務執行取締役や執行役員との意見交換会は、業務執行状況について議論できる良い機会であり、継続してほしい。リスクマネジメント体制は整備されているが、案件への対応力をさらに高め、活動実績等について報告をお願いしたい。
- ④ 株主等との適正なコミュニケーション  
情報開示は適切に行われており、株主等からのフィードバックが適宜共有されるなど、適正なコミュニケーションが図れている。
- ⑤ 取締役会の構成  
独立社外取締役が過半数を占め、効果的な議論の実現のために必要な知見やスキルが適切に組み合わせられており、女性取締役や企業経営者が就任するなど、多様性も十分に確保されている。また、取締役の職務遂行に資するテーマを取り上げて勉強会を毎年実施するなど、取締役へのトレーニング機会も十分に提供されている。
- ⑥ 取締役会の運営  
開催頻度は適切で活発に意見交換が行われているが、重要案件については、より詳細な説明資料の事前配布や事前説明会の実施により議案の理解を深めることを期待する。また、定性情報の追加やビジュアル化などを通じて、資料をより分かりやすいものにしてほしい。

### 3. 実効性向上に向けた施策

次の施策を講じることで、取締役会運営の実効性を向上させ、コーポレート・ガバナンスの一層の強化に努めます。

- ・ 社外取締役と業務執行取締役等の意見交換会を積極的に開催し、業務執行状況について適切な情報共有を行うことで、効果的な議案の討議を促す。
- ・ 経営に大きな影響を与える重要案件については、事前説明会を実施するとともに、リスクが高いと判断される場合はグループリスク管理部が関与し、リスク評価に十分な情報を揃えるなど説明資料の拡充を図り、より深い議論の実現を支援する。

以上

本件に関するお問い合わせ先：  
アサヒホールディングス株式会社 企画部  
東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー11F  
電話：03 (6270) 1818